

北総エリアの情報満載

まちがもっと好きになる まちづくりメディア

STaD

すたっと

2015 12・2016 1月号

Vol.81

TAKE FREE

ご自由におもちください

表紙写真/平野さんの自然農野菜と加工品

すたっとTV

検索

動画配信中! <http://www.stad-tv.com/>

【特集】 富里のまちづくり～「とみさと協働塾」より～

佐倉市立美術館 「高橋真琴の原画展」

佐倉市

～佐倉で描かれた少女たち～

11月14日～12月23日(水・祝)

10:00～18:00(入館は17:30まで)

きらきらと輝く少女の瞳と華やかな作風でファンを魅了し続ける佐倉市在住の画家、高橋真琴氏の初期から近年までの作品を公開! 少女たちの憧れの世界を描き続けてきた約60年に亘る画業をご堪能下さい。一般¥600、高校・大学生¥400、中学生以下無料。月曜日休館。12月6日は入場16:00まで。

☎ 佐倉市立美術館
☎ 043-485-7851



(水辺のユートピア)
2015年 ©高橋真琴

冬からの贈り物 飯笹なおみ陶芸作品展

佐倉市

12月1日(火)～6日(日)

9:30～17:00(最終日は16:00まで)

DIC川村記念美術館付属第2ギャラリー

ポタリーペインティング作家、飯笹なおみさんによる年に一度の作品展です。明るい色彩と愛らしい画風に心が温まります。今年はテーブルセッティング風の演出にもご注目! 入場無料。

☎ DIC川村記念
美術館
☎ 043-498-2672



夏海知純の コビット帽とあみもの展

成田市

12月4日(金)～8日(火) 11:00～

キルト&カフェ「レイラニ」

トンガリ毛糸帽子の「コビット帽」や靴下など、心とぬい作品がいっぱい! 4・5日、7・8日には、肉球ブローチのワークショップ(有料)も開催します。手編みの温もりを感じて下さい。

☎ レイラニ

☎ 080-5004-4708
(水・木・最終日曜日
休み)



Jinze-m「蚤の市」

四街道市

12月6日(日) 12:00～17:00

※雨天決行

四街道、佐倉、成田、八街などから雑貨と古道具のお店が集結! 小さな蚤の市を開催します。古道具、レトロ・ヴィンテージ・刺繍雑貨などの他、焼き菓子やベーグルなどのフードも出店します。個性際立つ品々をお楽しみ下さい。

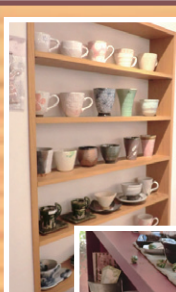
☎ Jinze-m

☎ 090-2328-3950(木・金・土曜日12:00～18:00)



カフェ&ギャラリー

ズボン



佐倉市大崎台1-4-15 JR佐倉駅南口

TEL.043-486-6811

OPEN 10:00～18:00



【特集】 「とみさと協働塾」より 富里のまちづくり



ご主人 平野 篤さん



平野 希さん

修了証を手にした二人、平野希さんは、「とみさと協働塾」最年少の41歳。自然農を志し、縁あって6年前に富里市に移住しました。現在では伴侶を得、養蜂を営むご主人と3匹の愛犬とともに、農村地区の高野で暮らしています。

一年の研修を経て農家として独立するも、慣れない土地で生活に困窮する日々の中、手を差し伸べてくれたのが地元農家の方でした。農作業をする平野さんに声をかけ、食事を気遣うなど、心身ともに支えられた貴重な経験が、富里のまちづくりへの想いを後押ししました。

協働塾では、環境や福祉等、様々な分野で活動する異世代と知り合い、互いの拠点を訪れるなど、講座が修了した現在も交流を図っています。また、3月からは同志2名とともに、新設される「市民活動サポートセンター」への勤務が決まっています。自然環境を守りたい気持ちで、OLから農家へと転身。人と人との繋がりの中で、パートナーとも出会い、富里で人生が大きく動き始めました。自身が苦しかった当時を振り返り、「他人を受け入れる心が現代も息づき、自然と向き合い生きる術と暮らしの知恵が体に浸み込んでいる農家の皆さんこそが富里の

魅力」と語ります。地域の人々との触れ合いを通して、見知らぬ土地が故郷に変わりゆくことを実感。これから始まるセンターでの任務と沢山の新たな出会いに胸を躍らせながら、自身が描く農業を活かしたまちづくりの実現を目指します。

2月7日(日)に開催される「ひよし音楽祭」に向けて、日吉台の住宅街に歌声が響きます。ゴスペルサークル「VOICE」代表、河田厚子さんも協働塾生であり、3月からセンターに勤務する一人です。

日吉台に住んで22年。小学校のPTA副会長や教育委員長を歴任、現在は自治会長を務めるなど、地域と深く関わって



河田厚子さん

「ひよし音楽祭」
2月7日(日)
9:00～(予定)
(富里北部
コミュニティセンター)



平成27年、富里市でまちづくりのリーダーを養成する「とみさと協働塾」が開かれ、13名の塾生が修了証を手にしました。今回は塾生2名を取材、まちづくりへの想いを伺いました。

朗読とお茶のひととき 向田邦子エッセイ 朗読・降旗美月

平成28年
3/5(土)

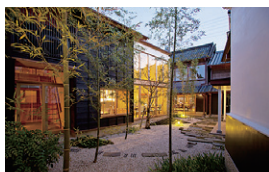
会場：いなえ
時間：第一回：13:30～
第二回：15:00～

※各回限定25名
参加費：1,000円(甘味付き)
申込締切：2/26(金)

佐原商工会議所まで電話にて
お申し込み・お問い合わせ下さい。
☎0478-54-2244
主催：結いの会

いなえ

明治大正期の古民家を大改修。甘味喫茶、地域物産や器等のショップ、2棟のギャラリーを中庭で繋げた複合施設になっています。地元の食材を取り入れた甘味と軽食、地元名産品のおいしい物をゆったりとお楽しみいただけます。
※ギャラリーのレンタルについては、お店にお問い合わせ下さい。
◆営業時間 10:30～17:00
◆定休日 水曜日
◆電話 0478-54-7575
◆所在地 香取市佐原イ511



学部・学科選びが自分の未来を縛りつける。
そんな大学選びはしたくない。

だから私は、文理融合の多彩な12コースの基礎を幅広く学び、その後専門コースを選んで深い専門性を究められる東京情報大学を選びました。

(総合情報学部 総合情報学科)

- 心理・教育
- 映像・音響
- スポーツマネジメント
- ちば地域構想
- 起業・商品開発
- 地球・自然環境
- 会計・金融
- システム開発
- 社会コミュニケーション
- ゲーム・アプリケーション
- CG・Webデザイン
- ネットワーク・セキュリティ

Check!

看護学部 看護学科(仮称)
2017年4月開設予定(設置構想中)

学校法人 東京農業大学
〒265-8501 千葉県千葉市若葉区御成台4-1 ☎043-236-1408

東京情報大学

おり、使命感を持って協働塾に参加しました。視察で初めて訪れた日吉台中央公園で開催されている「とみ市」では、個性豊かな出店者と品物に驚かされ、オリジナリティー溢れるアクセサリーや農産物加工品、こだわりのパンなど、オンラインの商品に心が弾み、自身の中にもイベント開催の構想が生まれました。富里の魅力を「食」「農」「遊」のテーマで発信。ご当地グルメ大会や地産地消のレシピ紹介、サークルや学生など、市民参加型によるパフォーマンス披露など、地域の魅力を発掘するイベント立案に夢が広がります。

センター開設を前に始まった研修では、他市の市民団体の取り組みを学び、女性が地域で生き生きと活動する姿に刺激を受けていました。

住民の高齢化に伴う自治会活動の深刻な人材不足や疲弊する商店街など、地域課題が山積する中、協働塾での出会いは大きく、特に女性メンバーとは考え方が合致する点も多く、回を重ねることに楽しみが増していきました。



ゴスペルサークル「VOICE」の皆さん



塾長
(株)高千穂ネットワーク
中村正明代表



修了証を授与され笑顔の皆さん

受け、富里でも実現ができないかと頭を巡らせます。センターの業務では、市民から寄せられる声に耳を傾け、要望とのマッチングに努めようと、身の引き締まる思いでその日を迎えます。幾つものハートモーターが一つの曲を歌い上げるように、まちづくりもまた様々な価値観を持つ人々が歩みを合わせながら、一つの目的に向かいます。まずは「ひよし音楽祭」で、「ゴスペルサークル「VOICE」として、歌声で街に元気を届けます！



「とみ市」
毎月第一日曜日
9:00～14:00
(日吉台中央公園)



十四農園



環境保全団体「NPO富里のホタル」



「富里市保健センター」内1階に
「市民活動サポートセンター」が新設される



富里市市民活動推進課
渡辺祐一主事

市民協働に取り組む富里市では、市民同士の交流を目的に、平成24年度から「とみさと協働塾」を開始。今年度はまちづくりに関心のある方々が知り合い、まちづくりをサポートするリーダーの人材発掘と育成を目的に連続講座を開催しました。企画書作成や会議運営など、必要なスキル習得を全5回で開催。市民活動の現場探訪では、環境保全団体や循環型農園などを訪れ、現場を見聞きた事で塾生自身も地域を再発見しました。また、塾長の中村氏は、相手を思いやり、対話を大切にしながらコーディネートするファシリテーターの重要性を常に伝えてきました。「市民活動サポートセンター」

は、人と人とを繋ぎ、地域課題の解決に取り組む団体をサポートする中間支援機能の役割が求められます。市民活動推進課の渡辺祐一さんは「その人がいるだけで場が和み、センターに足を運んで頂けるような市民に寄り添う存在になって欲しい。また、塾出身者には、各々の得意分野を活かして、地域で活躍して欲しい」と期待を寄せます。将来、センターから次々と地域性を活かしたまちづくりの企画が立案され活動が盛んになるよう、市職員としてもサポートしながら、市民が地域で生き生きと輝く、活気満ち溢れる富里市を目指し、市民協働によるまちづくりを実践します。

「STaD Cafe」12月&1月のご案内

12月は「ベコちゃん」による佐倉井ランチ、新年1月からは欧風洋菓子「イルピーノ」のオーナーシェフ松村英一氏が毎週水・木曜日にシェフを担当、ランチ&ティータイムをお楽しみ頂けます！



STaD Cafe
~Cafe & Gallery~

佐倉井ランチ【ベコちゃん】

営業日 12月14日(月)～18日(金)
営業時間 11:30～14:00 (L.O.13:30)

佐倉井ランチセット ¥1,000
単品 ¥600 お持ち帰りもできます。



ランチ&ティータイム【イルピーノ】

営業日 平成28年1月6日・7日より、毎週水・木曜日
営業時間 11:30～16:00 (L.O.15:30)



週替わりのランチセット ¥2,000
オーブブル・メイン・自家製パン・デザート・飲み物



デザートセット ¥800
季節のケーキ・飲み物



カレーセット ¥1,600
チキンと季節の野菜カレー・玄米ライス・菜園サラダ・デザート・飲み物

聖隷佐倉市民病院『「もしも…」の前に、脳ドック。』

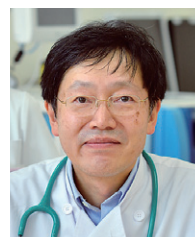
最近TVや新聞でもよく特集されている「脳ドック」。皆さん受診されたことはありますか？

超高齢社会を迎えた今、脳梗塞や脳出血、くも膜下出血などのいわゆる脳卒中は、日本人が亡くなる三大疾患のうちのひとつとなっています。脳卒中は脳の血管が詰まったり破れたりする病気で、言語障害、麻痺など重い後遺症をもたらすことも少なくありません。

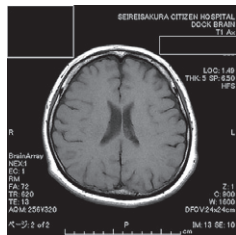
これらの病気は、発症後の「治療」よりも発症前の「予防」が重要です。高血圧や糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病がある人や肥満の方、家族に脳卒中を発症した人がいる方などは、是非一度

「脳ドック」で脳の健康状態を知り、必要に応じて予防対策を行うことをお勧めします。

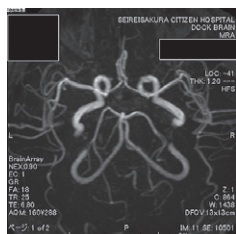
聖隷佐倉市民病院健診センターでは、脳の検査を中心とした脳ドックと、人間ドック項目を追加したスペシャルドックをご用意しており、受診当日医師からの結果説明や専門スタッフによる保健指導や栄養指導など、利用者様の状況に応じたきめ細やかな対応をさせて頂いております。



聖隷佐倉市民病院
副院長 兼 健診センター
所長 有田 誠司
(ありた せいじ)



〔MRI画像〕



〔MRA画像〕

また2016年1月から、佐倉市国民健康保険または後期高齢者医療に加入されている方で一定の条件を満たす方について、新しく脳ドックの助成が始まります。詳細は佐倉市公式ウェブサイトまたは以下にお問合せください。

佐倉市役所(市民部)健康保険課

◎国民健康保険に加入の方

TEL.043-484-6604 (給付管理班)

◎後期高齢者医療に加入の方

TEL.043-484-6136 (高齢者医療班)

「若いから大丈夫」と思われていらっしゃる方、脳の病気は決して高齢の方だけの病気ではありません。

あなたとあなたの大切な方の笑顔のため、定期的な受診をお勧めします。

昼食付

聖隷福祉事業団の有料老人ホーム 介護付有料老人ホーム [入居時自立]

浦安エデンの園

個別見学キャンペーン 要予約

期間 2015年12月7日(月)~2016年1月31日(日)

時間 11:00~13:00

定員 1日2組限定

参加対象 有料老人ホームに関心のある50歳以上の方

参加費 無料

●参加をご希望の方は、下記フリーダイヤルまでご連絡ください。後日ご案内状をお送りさせていただきます。



昼食の一例



●お問い合わせ 浦安エデンの園 入居者募集センター

な ろ う い り う ご

0120-766-165

受付時間/9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

千葉県浦安市日の出1丁目2-1

www.seirei.or.jp/eden/urayasu



【浦安エデンの園 施設概要】 ●開設/平成3年7月1日(浦安簡易保険加入者ホーム開設日)、平成19年7月1日(浦安エデンの園開設日) ●定員/324名 ●居室総数/224室(一般居室/個室195室、介護居室/個室29室) ●事業主体/社会福祉法人聖隷福祉事業団
【千葉県有料老人ホーム設置運営指導指針による類型・表示事項】 ●類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) ●居住の権利形態/利用権方式 ●利用料の支払い方式/一時金方式 ●入居時の要件/入居時自立 ●介護保険/千葉県指定介護保険特定施設(一般型特定施設)、千葉県指定介護予防特定施設入居者生活介護 ●介護居室区分/全室個室 ●一般型特定施設である有料老人ホームの介護にかかわる職員体制/2:1以上

浦安エデンの園へは、JR新浦安駅南口(ジョypaーズプラザ新浦安方面)の東京ベイシティバス乗り場から「系統16、17」にご乗車ください。浦安エデンの園の最寄りのバス停「明海大学前」へ5分程で到着します。JR京葉線「新浦安駅」から徒歩14分(約1.1km)

これからイベント

ジャズin佐倉 10周年記念コンサート

12月27日(日)14:30開場 15:00開演

佐倉市民音楽ホール

今年は佐倉市在住のジャズボーカリスト「飯田久美子 with Swing Mates」と、社会人ビッグバンド「サウンド・ストリーム・ジャズ・オーケストラ」を迎えてお届けします! 大人前売り¥2,000(当日券¥2,500)、高校生¥500、中学生以下¥400、障がい者¥300(付き添い者¥200)、未就学児無料。

◎◎ジャズin佐倉コンサート実行委員会

☎090-9967-0704(羽山さん)

◎ashayama@catv296.ne.jp



これからイベント

国立歴史民俗博物館

くらしの植物苑 特別企画「冬の華・サザンカ」
平成27年12月1日(火)~平成28年1月31日(日)9:30~16:30(入苑は16:00まで) ※月曜日(祝日の場合は翌日休苑)および12月27日~1月4日休苑

冬を彩る数少ない園芸品種のサザンカは日本特産の花木です。今回は多種多様な145品種の鉢植えと、「サザンカの系統保存」をテーマにした解説パネルも展示します。高校生以上¥100、小・中学生無料、毎週土曜日は高校生無料。

◎ハローダイヤル

☎03-5777-8600(8:00~22:00まで)



磯千鳥(サザンカ群)



これからイベント

ペットボトルリサイクル ライトアップツリー

11月21日(土)~12月27日(日)

JR八街駅北口 森のいずみ公園

八街市内の小中学生が持ち寄ったペットボトルで、中学生と教員、保護者等がツリーを制作。期間中ライトアップされます! 学校区ごとで異なる飾りとペットボトルに浮かび上がる美しい灯りをお楽しみ下さい。

◎八街市教育委員会 社会教育課

☎043-443-1464(直通)



これからイベント

新春佐倉七福神ガイドツアー

1月3日(日)10:00~12:30 ※雨天決行

おはやし館10:00集合

元日から11日(月・祝)まで、毎月10日は各寺社で御朱印を押して貰えます。1月3日には人気のガイドツアーを開催! 新春に佐倉七福神を巡り、ご利益を授かりませんか。希望者は住所・氏名・電話番号を明記の上、12月末日までにFAXでお申し込み下さい。参加費¥100(保険代)。

◎◎佐倉七福神ガイドの会

☎FAX 0476-98-1845(鎌滝さん)



これからイベント

房総のむら「むらのお正月」

1月2日(土)・3日(日)9:30~16:00

獅子舞や猿回しなど、新年ならではの特別イベントや体験演目が目白押しです! 各日先着500名に干支のミニ絵馬をプレゼント。また、和服姿の方は入場無料となります。伝統的なお正月飾りも必見! 「房総のむら」で、日本のお正月をお楽しみ下さい。詳細はHPをチェック!

◎房総のむら ☎0476-95-3333(代)

◎http://www.chiba-muse.or.jp/MURA/



体験演出「どろめんこ」



これからイベント

聖隷佐倉市民病院

2015年度第4回市民公開講座

「緩和ケアとは

~これからも自分らしく生きるために~」

12月5日(土)14:00~15:30

聖隷佐倉市民病院 6階ホール

聖隷佐倉市民病院緩和医療科副部長の村上敏史医師が、「緩和ケア」の心構えや準備など、緩和ケアに関する様々なことについて講演します。定員100名。入場無料。申込み不要。駐車場有料。

◎聖隷佐倉市民病院 総合企画室

☎043-486-1151(代)

◎http://www.seirei.or.jp/sakura/



村上 敏史 医師



催 第2回鉄道と歴史展

12月5日(土)・6日(日)10:00~17:00

四街道市文化センター 1階展示ホール

「鉄道を通して四街道を学ぶ会」が主催する四街道の歴史展。鉄道部品の、昭和30年代の乗車券、開拓の歴史、「正岡子規が詠んだ四街道」などを紹介。孔版画家、西岡とし子氏の作品も展示します。入場無料。

◎ 鉄道を通して四街道を学ぶ会 ☎090-4388-3643(工藤さん)

催 第7回市民クリスマス「新たな希望のクリスマス」

12月12日(土)14:00~15:30

東京基督教大学チャペル

東京基督教大学の和利昌平教授によるクリスマスメッセージを始め、黒田尚子氏のパイプオルガン、千葉英和高校聖歌合唱部&吹奏楽部、合同聖歌隊の演奏でクリスマスを祝います! 入場無料。

◎ 第7回市民クリスマス実行委員会 ☎0476-47-0311(木森さん)

催 ニューイヤーコンサート2016「ウィーン・サロン・オーケストラ」

1月10日(日)13:30開場 14:00開演 佐倉市民音楽ホール

ウィーン・フォルクスオーバー管弦楽団の第一コンサートマスター、ウド・ツヴェルファーを中心に、同管弦楽団の精鋭たちにより結成されたオーケストラです。ウィーンで年間300公演を誇る楽団の生演奏をお楽しみ下さい。A席¥6,500、B席¥5,800、学生¥3,000。

◎◎佐倉市民音楽ホール ☎043-461-6221

イベント情報は STaD TV みんなのイベントカレンダーもチェック! ➡ http://www.stad-tv.com/our_calendar/ 初回登録(無料)が必要です。

まちづくりコラム Vol.11

このコーナーでは、「市民協働によるまちづくり」について、STaD発行人のまちづくりプロデューサー中村正明が北総エリアでの事例を交えお伝えします!

市民協働の魅力

今号は、私が塾長を務めさせて頂いた「とみさと協働塾」を特集させて頂きましたが、いかがでしたでしょうか?

塾の受講生や現場研修で協力頂いた市民活動団体や生産者の方、サポートされる行政の方、それぞれ富里を元気にされている魅力的な方々との出会いに感謝しています。

連続講座という特徴をいかし、毎回、座学とワークショップを組み合わせながら学んだことを即実践し、ファシリテーションも学んで頂きましたが、その難しさと重要性を改めて感じられたのではないのでしょうか。ファシリテーションとは、会議等の場で合意形成や相互理解をサポートするリーダーのもつ大切なスキルの一つです。ファシリテーションを行うファシリテーターの役割は、会議等の進行や段取りといった目的を達成するための外面的プロセスと、参加者一人一人の考え方や感情の動きなどの内面的プロセスの両面に関



わることで、人と人との相互作用を促進するというものですが、なかなかファシリテーターの思い通りに会議は進まなかったようです。「対話」を意識しながら、経験を積み重ねていく中で、突破口は見えてくると思います。

受講生の皆さんが活発な議論をする中で、男性と女性の視点の違いにも協働を促進するためのヒントが見えてきました。あるテーマで議論をしていると、理論的・体系的に話を進めたい男性と、直観的でストレートに話を進めたい女性の意見が白熱してきました。このようなケースは、まちづくりの場のみならず、ビジネスの場でも良くあることかもしれませんが…。

しかし、場面が変われば、男性は女性の感性や視点がまちづくりには大切だと言い、女性は市民活動団体の組織運営には、ビジネス経験のある男性の理論的・体系的に整理する力が必要だということを言われる方は少なくありません。やはり、市民協働を推進するために、役割分担が必要ということだと思います。

まちづくりの場では、皆が違う経験やスキル、ノウハウをもっていますので、それらの特徴を引き出し、いかし合うためのコーディネートも、重要なファシリテーションスキルの一つだと思います。何よりも、人とのコミュニケーションを楽しみながらまちづくりに関わるからこそ、市民協働の第一歩ではないでしょうか。

「とみさと協働塾」に参加された皆様が、新しく出来るサポートセンターで、自らの活動を広げながら、更に地元の市民活動団体等をサポートされることを楽しみにしています!

STaD × 江戸優り佐原

冬の佐原も楽しみがいっぱいです。初詣は下総国一宮「香取神宮」、日本三大厄除大師「観福寺」、夏祭りの「八坂神社」、秋祭りの「諏訪神社」と豪華なラインナップ。「お正月飾り」や「獅子舞」などの、歴史的町並みを活かした新春の催しも開催されます。年末年始はぜひ、江戸優り佐原へお出かけください。



イベント

初詣「香取神宮」「観福寺」

香取神宮

お正月の三が日には毎年約50万人の参拝客が訪れる、下総国一宮「香取神宮」。全国に約400社ある香取神社の総本社で、明治以前に伊勢・鹿島と並んで「神宮」の称号を与えられていた、わが国屈指の名社。荘厳な雰囲気漂う境内は、パワースポットとしても注目を集めています。

<http://www.katori-jingu.or.jp/>

観福寺

川崎、西新井とともに日本三大厄除大師に数えられる北総の名刹。大晦日は、先着108人が除夜の鐘を撞くことができます。鐘を撞くために千円を納めると、厄除けにご利益のある縁起の品がいただけます。

http://www.katorishi.com/event/s_kanpuku-hatsu.html



県民芸術劇場 香取市さわら軒先コンサート

ピアノ三重奏とソプラノ歌手による「喜びの調べ」

ピアノトリオ(ヴァイオリン、チェロ、ピアノ)にソプラノを交えたクリスマスコンサートです。定番のクラシック楽曲のほか、日本の童謡なども演奏します。出演は(公財)ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉。本物のオーケストラの音を、間近で体験できます。また、「佐原町並み交流館」のギャラリースペースでは、様々な展示を予定しています。あわせてお楽しみください。※展示の内容は「佐原町並み交流館」のホームページでご確認下さい。

日程: 12月6日(日)

時間: 14:00〜(入場無料)

会場: 佐原町並み交流館

<http://www.sawara-machinami.com/>

お問い合わせ: 佐原商工会議所

TEL.0478-54-2244

<http://www.sawara-cci.or.jp/>



「ふるさと祭り東京2016」に、今年も「佐原の大祭」が会場!!

日本全国からの「伝統の祭り」と「うわさの美味」が一堂に会する、日本最大級のふるさと祭典「ふるさと祭り東京」。今年も「佐原の大祭」が会場に、ステージで「佐原囃子の演奏と手踊り」を披露します。お買い物や食べ歩きを楽しみがてら、お祭りの迫力をお楽しみいただけます。

※開催時間とステージプログラムは毎日異なります。公式ホームページでご確認ください。

開催期間: 1月8日(金)〜17日(日)

会場: 東京ドーム

当 日 券 ▶1,600円(1,400円)

イブニング券 ▶1,100円

平日当日券 ▶1,300円(1,000円)

※()内は前売り券の価格です。

「ふるさと祭り東京」公式ホームページ
<http://www.tokyo-dome.co.jp/furusato/>



「佐原・町並み・お正月」

佐原おかみさん会が運営する「佐原まちぐるみ博物館」の企画展の一つとして、年末年始に「佐原・町並み・お正月」を開催します。期間中はオリジナルの正月飾りで来訪者をもてなします。お正月ならではの「佐原の歴史的町並み」をお楽しみください。また、1月3日(日)には「寿獅子舞」が披露されます。お獅子に頭を噛んでもらうと、厄を吸いとってくれるそうです。

期間: 2015年12月28日(月)〜

2016年1月11日(月・祝)

※まちぐるみ博物館の閉館時間と定休日各店舗により異なります。

佐原おかみさん会ホームページ

<http://m-kaze.com/gurumi/>



【制作協力】プラットフォーム佐原 (<http://www.facebook.com/platformsawara>)

読者プレゼント 2015 12・2016 1月号



①「国立歴史民俗博物館」入館券

「国立歴史民俗博物館」の入館券をペアで10名様にプレゼント! 日本の歴史と文化について総合的に研究・展示している歴史博物館をじっくりお楽しみ下さい。尚、利用有効期限は平成28年3月31日(木)までです。

5組10名様



②「クリスマスの贈り物展」

パワーストーン開運ストラップ
12月9日(水)〜13日(日)まで、成田市の「なごみギャラリー飯田町」で「クリスマスの贈り物展」が開催され、シュガークラフト、ハワイアンキルト、パワーストーンなど、5名の作家による作品展示&ミニレッスンが行われます。参加作家「Fortuna」より、天然石を使った開運ストラップをプレゼント!

5名様



③「ジャズ in 佐倉」で招待券

「エリア情報」でお伝えした12月27日(日)に開催される「ジャズin佐倉」の10周年記念コンサートにペアでご招待! プロボーカリストとビッグバンドによるジャズの生演奏をご堪能下さい。

2組4名様

応募方法

ハガキ、またはSTaD-TV(インターネット)から、メールでご応募下さい。

- ①お名前 ②年齢 ③ご住所 ④電話番号
- ⑤ご希望のプレゼント(第1希望、第2希望)
- ⑥以下のアンケートにお答え下さい。

Q1.今号で一番興味をひいた記事を読んで下さい。

Q2.「STaD」はどちらで入手されましたか?

Q3.あなたの知りたい・気になる健康情報をお知らせ下さい。

Q4.「STaD」に関するご意見、ご感想をお願いします。

【応募先】

〒285-0012 佐倉市田町74-1

株高千穂ネットワーク内STaD編集部

または、STaD-TVからもご応募頂けます!

<http://www.stad-tv.com/>

締め切り 平成27年12月20日(日)まで必着

※当選者はSTaD-TVで発表させて頂きます。

編集後記

●今号の特集ではまちづくりに関わる方々取材させて頂き、皆さんの前向きな生き生きとした姿に触れ、とても気持ちの良い現場でした。今後も期待感を持って里のまちづくりを見守ってまいります。そして、年末年始ということで、いつの間にかあつと間の一年! 2016年も魅力的な話作りを頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。(STaD編集部)

STaD
スタッフ

●発行人/中村正明 ●取材・編集/加瀬聡子 ●アートディレクション/細野ゆり
●写真/田尾敏郎 ●協力/城西国際大学メディア学部/東京情報大学情報文化学科映像研究室 ●企画・編集・印刷・発行/株高千穂ネットワーク

(株高千穂ネットワークは、STaDの発行を始め、コミュニケーションデザイン事業(Web・印刷・イベント・TV・ラジオ等)によるまちづくり代理店を目指しています。 ☎043-486-1101

STaDとは...

オランダ語で「まち」の意味。私達のまちから、地域の魅力をお伝えし、まちをもっと好きに、まちを元気にするまちづくりメディアを目指します。